

目的 被服構成の前処理として行う地直しについては、前回までちりめん2種類・手細地の結果を報告したが、今回は同じく生糸による細地2種類をとりあげ、2・3の実験を試み、その有効性を検討したので報告する。

方法 実験は、乾熱アイロン・湯通しによる地直しをほどこし、①物理的性能試験・②官能テストを行い、せん断特性・布の風合い、可縫性・布の安定性等について 処理前・処理後の変化を検討した。

結果 物理的性能と官能テストの風合い、可縫性の点では、湯通し、アイロンの順に効果がみられた。また、布の寸法安定性の点で湯通し効果が顕著であった。